

# 情報発信の基地に

## ビジネスチャンスの創出

黒田 章裕

第21回目を迎える「文紙MESS2024」、本年も、コロナ禍ですっかり定着したオンライン形式と併せ、昨年に続きハイブリット方式で実施致します。

お陰様で今回も、新規参画12社を加えた計76社(リアルWeb双方出展67社、リアルのみ出展3社、Webのみ出展2社)、シヨックビンクソンも@社の出展規模で開催することになりました。リアルとWebの併用が一般的になった昨今ではありますが、アナログの文房具への興味・関心はある意味これまで以上に強く、多様な世の中を象徴するように、より個々のニーズが増えていくような印象があります。コロナをきっかけに世界中で加速したWell Being(働く・学ぶ・暮らす)のシーンの融合がより進む昨今、文房具が登場するシーンも多様になりました。



例えば、本を読む時にページが勝手に閉じないようになるクリップや、開いた時に中心部が浮かない平らに開くノート、段ボールのような硬い素材も切れるはさみ、使い手の口元が思わす緩むような、日々の暮らしをささやかに豊かにするような機能を持った文房具が増えてきています。

文紙MESSリアル会場は、そういった「仮山」の文具を直に触って、使ってみて、使い手が創り手の想いを直接感じることができ、リアルな接点だからこそ、創り手の一方通行の狙いが、お客様にとつての笑顔や喜びになって返ってくることに、その商品がお客様に伝えるささやかな喜びや豊かさが開発者に初めて伝わるのだと思いますが、これはWebではなかりリアルであるからこそ味わえるものではないかと思えます。広く一方通行に商品の価格や特長、色展開等を知ってもらうにはWebよりもお礼申し上げます。

# 日本最大級の展示会

## Webとリアル融合進む

水谷 豊

本年の「文具紙製品の祭典 文紙MESS2024」は、マイドームおおさかにて8月6日(火)・7日(水)に会場開催致します。また7月1日より文紙MESS E協議会ホームページ上でWeb見本市を開催しております。事前に会場開催での新製品情報や使い方の動画、大小様々なイベントのご案内



内を促進し、年々お客様とのWebとリアル融合が進んでおります。

大阪では2010年より生産者見本市を文紙MESS Eとして一枚岩の組織で実践してまいりました。初期の開催テーマ「文具ファンタランド」(2010)・「2019」から更なる発展を目指し、2020年から毎年、漢字1文字をテーマに採用しており、毎回多様な価値の目標を表現しています。

2020年、2021年はコロナ禍の影響でWeb

場は、そういった仮山の文具を直に触って、使ってみて、使い手が創り手の想いを直接感じることができ、リアルな接点だからこそ、創り手の一方通行の狙いが、お客様にとつての笑顔や喜びになって返ってくることに、その商品がお客様に伝えるささやかな喜びや豊かさが開発者に初めて伝わるのだと思いますが、これはWebではなかりリアルであるからこそ味わえるものではないかと思えます。広く一方通行に商品の価格や特長、色展開等を知ってもらうにはWebよりもお礼申し上げます。

文房具業界が果たせる役割は拡がりをみせていることを、我々文具業界に身を置いた上で、新たなトレンドを創造・発信していくことが非常に重要だと考えております。そういった意味でも、この文紙MESS Eは、エンドユーザーへのダイレクトなアプローチが実現し、

ものづくりの担い手には大切なものではないでしょうか。まだまだ一方通行でなく、双方方向で気づく価値や、前述のようなシーンをこの見本市を通して経験頂きたいと思っております。ぜひ会場頂き、体験して頂けたらと思います。

ご支援ご協力を賜りました関係諸官庁はじめ、出展各企業、大阪文紙事務器協同組合・大阪文具事務用品協同組合・一般財団法人大阪文紙会館・神戸文具事務用品協同組合・京都文具事務用品協同組合の各団体、ならびに関連業界の皆様、代表幹事の一人として衷心よりお礼申し上げます。

文房具業界が果たせる役割は拡がりをみせていることを、我々文具業界に身を置いた上で、新たなトレンドを創造・発信していくことが非常に重要だと考えております。そういった意味でも、この文紙MESS Eは、エンドユーザーへのダイレクトなアプローチが実現し、

開催のみでございましたが「業」、2022年「感」、2023年「和」、そして2024年は「推」あなたの推し文具が勢ぞろい、3万アイテム以上、日本最大級と掲げております。

今回は皆様のご支援を頂き、76社180小間(前年66社175小間)、シヨックビンクソン26社37テーブル(前年18社23テーブル)の規模での開催となり、今回は新たに大阪府印刷工業組合様をはじめ、初参加12社様の出展がございました。

会場開催の主なイベント内容を紹介します。

あなたが選ぶ「日本文紙MESS E大賞」2024は業界人、ユーザー様を問わず投票が出来る数少ない

「業」、2022年「感」、2023年「和」、そして2024年は「推」あなたの推し文具が勢ぞろい、3万アイテム以上、日本最大級と掲げております。

今回は皆様のご支援を頂き、76社180小間(前年66社175小間)、シヨックビンクソン26社37テーブル(前年18社23テーブル)の規模での開催となり、今回は新たに大阪府印刷工業組合様をはじめ、初参加12社様の出展がございました。

会場開催の主なイベント内容を紹介します。

あなたが選ぶ「日本文紙MESS E大賞」2024は業界人、ユーザー様を問わず投票が出来る数少ない

「業」、2022年「感」、2023年「和」、そして2024年は「推」あなたの推し文具が勢ぞろい、3万アイテム以上、日本最大級と掲げております。

今回は皆様のご支援を頂き、76社180小間(前年66社175小間)、シヨックビンクソン26社37テーブル(前年18社23テーブル)の規模での開催となり、今回は新たに大阪府印刷工業組合様をはじめ、初参加12社様の出展がございました。

会場開催の主なイベント内容を紹介します。

あなたが選ぶ「日本文紙MESS E大賞」2024は業界人、ユーザー様を問わず投票が出来る数少ない

「業」、2022年「感」、2023年「和」、そして2024年は「推」あなたの推し文具が勢ぞろい、3万アイテム以上、日本最大級と掲げております。

今回は皆様のご支援を頂き、76社180小間(前年66社175小間)、シヨックビンクソン26社37テーブル(前年18社23テーブル)の規模での開催となり、今回は新たに大阪府印刷工業組合様をはじめ、初参加12社様の出展がございました。

会場開催の主なイベント内容を紹介します。

あなたが選ぶ「日本文紙MESS E大賞」2024は業界人、ユーザー様を問わず投票が出来る数少ない

トマーケティングの場として、お客様に直接価値を伝えることでリアルな反応を得、今後の商品や販促への企画に活かしていく重要な場でもあります。

今年の「文紙MESS E 2024」、リアル開催は8月6日、7日の2日間、オンラインは7月1日からスタートしており、8月31日までの2カ月間開催です。昨年に続き、人気の7年目を迎える「ステーション」や「スタンプラリー」や「5年ぶりの登場になります。2019年に好評であった「シュニアバンド」の演奏を密にならない対策を行いながら実施致します。

個人的に大好きな「ステーション」や「川柳」を観た時に口元が緩むのも、文紙MESS Eで味わえるささやかな豊かさの一つではないかと思っております。

また、昨年好評を頂きました「ミニ講演会(ぶんぐの匠)」も開催致します。出展企業自らが紹介したい

# 順調な組合運営報告

大阪卸組合出張理事会

## 今後の行事予定など伝える



大阪卸組合出張理事会

大阪文紙事務器協同組合(松本圭司理事長)は、6月14、15日に京都府亀岡市・湯の花温泉「松園荘・保津川亭」で、事務局を含む12人が出席して令和6年度出張理事会を開催した。6月14日に組合員と賛助会員によるゴルフコンペを大津カントリー倶楽部・西コースで15名の参加で開催

は成長してまいりました。この2日間の開催におきまして、皆様のご来場を心からお待ちしております。

末尾になりますが、流通業界の皆様には寛大なご理解とご協力を頂きました。深く感謝申し上げます。

ご協賛頂きました大阪文紙事務器協同組合様、大阪文具事務用品協同組合様、一般財団法人大阪文紙会館様、ご後援頂きました近畿経済産業局様、大阪府様、大阪商工会議所様、公益財団法人大阪産業局様、一般財団法人大阪デザインセンター様、大阪府ものづくり振興協会様、厚く御礼申し上げます。開催のご挨拶とさせていただきます。【文紙MESS E協議会実行委員長】

新製品や長年販売しているブランド製品、企業の歴史などを楽しく紹介頂き、盛りだくさんの内容をオンライン上で、リアル会場でも、それぞれ楽しんで頂けたらと思います。

今回の文紙MESS Eが文具・紙製品の情報の発信地として、また、新しいビジネスチャンスの創出の場となるように、皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。【文紙MESS E協議会代表幹事】

# HAGURUMA

